

特集 EBP から実装へ 2 実装科学と社会への普及

実装科学への扉 友滝愛, 深堀浩樹, 津田泰伸 184

[実装科学の理論と研究デザイン]

i-PARIHS Framework 二見朝子 193

CFIR — 実装科学のための統合フレームワーク 齋藤順子 202

RE-AIM 榎戸文子, 松本佐知子 212

実装科学の研究デザイン 寺田万莉奈, 島津太一 219

【座談会】 より良いケアをめざすための EBP 実装

—— 千葉大学医学部附属病院 包括的せん妄ケアチームの活動から

酒井郁子, 長谷川直, 窪田容子, 瀬尾智美, 西垣昌和, 友滝愛/佐伯昌俊 230

米国における EBP 実装・普及の現状と展望 岩間恵子 244

[開発者より]

Development of an Implementation Framework and
Application using the Precision Implementation
Approach[®] Laura Cullen, Elyse Laures

254

The Exploration, Preparation, Implementation, Sustainment (EPIS) Framework: Utility for Implementation Science and Nursing Research

Gregory A. Aarons, Erika L. Crable, Ryan Kenneally, Marisa Sklar, Joanna C. Moullin 268

(翻訳) 酒井郁子, 佐伯昌俊 287

連載 Journal Club on Paper II 英論文からリアルワールド・データ解析をどう学ぶか・5

アルコール摂取量の変化と認知症発症リスク

—— 韓国での全国コホート研究より：2つの疫学・臨床的視点を学ぶ

(Jeon et al., 2023) 大槻奈緒子, 山本陵平 302

看護実践モデルの構築・評価・改善 —— その方法とプロセス・6

障害のある子どもの家族がもつ「生活と存在のまもり」を 支援するための実践モデルの構築

川上あずさ

312

集まる つながる 広がる 若手研究者のバトン・35

「当事者の方々の役に立ちたい」

—— その想いを原動力に、研究を続ける 竹山美穂

175

書評 『訪問看護師による在宅療養生活支援を可視化する —— 希望実現モデル』

元来のありたい・あるべき訪問看護を文書化・可視化した 画期的な書籍

福井小紀子

300

『精神医療の専門性 —— 「治す」とは異なるいくつかの試み』

精神医療の専門性を新たに問い直す画期的な書

榊原哲也

310

INFORMATION 298

今月の本 319

バックナンバー 320

次号予告・編集後記 322

デザイン 守屋 圭